

平成27年度学長と学部卒業予定者との懇談会 学生からの要望に対する対応等について

No	要望事項	部局等名	要望への今後の対応(対応できない場合はその理由)を記載してください。
1	大学生協のライフサポートと中央図書館1階以外にも、USBに保存してあるPDFのデータを印刷できるコピー機を増やしてほしい。	学生生活課	鹿児島大学生協で、ライフサポート、中央図書館1階及び2014年8月に増設した学術基盤センターの3箇所にUSBが使用できるコピー機を設置しています。財政的な問題もあり、現在のところ増設する予定はありませんので、この3箇所のどちらかをご利用くださるようお願いいたします。
② 対応済	学部1年次または2年次の学生向けの、就職(進路)ガイダンスを更に行ってほしい。	学生生活課	学部2年生対象の進路ガイダンスは、数年前から年に1回実施しており、来年度も2月の後期試験の終了後に開催する予定です。内容を更に充実させるとともに、1年生にも参加枠を拡げます。
3	経済情報学科では2年生からゼミに所属することになっているが、1年生で受講できる専門科目は少ないので、2年生で興味のある分野の講義を受講してから、ゼミが選択できるようにしてほしい。	法文学部	1年次に経済学や社会学などの専門科目の基礎的な内容を包括的に学べる総合講義の開講について、現在検討しています。
4	音楽サークルにとって、学内に練習場所が少ないので整備してほしい。	学生生活課	練習場所は、サークル棟や学生会館に14箇所程あり、授業時間は共通教育棟の教室も使用を許可していますが、音楽サークルの数が多いため、練習時間が重なり使用できない場合があります。
⑤ 対応済	講義の内容はどれも勉強になったが、共通教育については、専門的すぎてついていけない内容もあったので、その分野に知識がなくてもある程度勉強すればついていけるように、難易度を考えて開設してほしい。	教育センター	共通教育科目の開放科目として、専門教育科目を受講することができます。授業科目が不明なため推測ですが、そのような授業を受講したのではないのでしょうか。授業を新設する際は、シラバスを点検した上で開講することになっていますので、高度な専門性を要する内容になっていないか確認いたします。
6	音楽専修では、演奏会等で4階の大型楽器を降ろさなければならないことが多く、楽器や運ぶ人の負担が大きいため、音楽美術科棟にエレベーターを設置してほしい。	教育学部	音楽美術科棟のエレベーター設置については、学部予算での措置は難しいことから、毎年度、施設部に対して施設改善の要求を行っています。施設部としても重要性は認識していますが、学内全体でみると優先度が下がるため、設置は実現していません。学部としても重要性は承知しているため、今後も引き続き要求を行ってまいります。
7	共通教育棟4号館の電気が自動でつかないため、センサーなどでつくようにしてほしい。	教育センター	教育センターでは、共通教育棟の不具合箇所について、講義や実験が問題なく行えることを優先して修繕を行っています。共通教育棟4号館は、昭和47年建築の建物で、40年余りが経過しており、雨漏りなど不具合が発生しています。今後も講義や実験が可能な状態を保つ維持管理を中心としていくため、即時対応は困難ですが、要望に応えられるよう努力します。並行して、大規模修繕や耐震改修を行えるよう、予算の確保などに努めます。
8	灰が降っているときなどに困るので、自転車置き場に屋根を付けてほしい。	理学部	理学部には屋根付きの自転車置き場が1箇所ありますが、財政的な問題もあり、現在のところ増設する予定はありません。ご不便をおかけしますが、ご了解くださるようお願いいたします。

平成27年度学長と学部卒業予定者との懇談会 学生からの要望に対する対応等について

No	要 望 事 項	部局等名	要望への今後の対応(対応できない場合はその理由)を記載してください。
9	学年をまたいで勉強できる環境を整備してほしい。(複数学年でディスカッションできる場がほしい。現場を知っている人も一緒に学ぶ機会があれば、貴重な意見を聞くことができるので非常に勉強になる。)	医学部	現在のカリキュラムでは対応できません。複数学年での勉強会については、教室は開放してありますので、自分達で自主的に行ってください。
10	保健学科では看護学専攻の教授を中心とした実習が今年から始まったが、実習要項に記載されていた訪問リハビリテーションの見学が行われなかった実習施設があったので、実習施設による差をなくしてほしい。また、チーム医療実習はグループ見学を主とした実習だったので、総合臨床実習のように、もっと体験を取り入れてほしい。	医学部	看護学専攻の大幅なカリキュラムの見直しに伴い、保健学科3専攻合同の科目として「チーム医療Ⅰ～Ⅲ」及び「チーム医療実習」を設定し、今年度からこれら全ての科目を一通り開講することができました。学生の「チーム医療実習は、臨床実習の前に経験する方が良いのでは」との意見や科目担当教員の意見等を基に、「チーム医療Ⅰ～Ⅲ」及び「チーム医療実習」のあり方について検討しますが、開講時期の問題があり、ご要望に沿えない可能性が高いです。
11	保健学科棟で土日勉強できるようにしてほしい。	医学部	保健学科棟の土日祝日の開放については、防犯上の観点から難しい状況です。
12	桜ヶ丘体育館の壁と床の補修をお願いしたい。	施設部	建物、屋外環境等の修繕については、毎年度、多くの要望が出されます。修繕等の予算は限られているため、緊急度等の高いものから優先して改善しており、早急な対応は難しい状況です。
13	期末試験一週間前くらいから期末試験が終わるまでの間、図書館、または他の施設を24時間開放していただきたい。 期末試験期間は特に「飲食店での勉強はしないように」というメールが届くが、勉強の途中で図書館が閉まってしまうと、せっかくの集中力が中途半端に途切れてしまったり、その日に終わらせなかった箇所がまだ少し残っていたりして不完全燃焼なままで勉強が終わってしまう。その次の日が試験日だとやり残した箇所を消化するため、勉強できる場所を探して、その結果飲食店に集まってしまうことになる。こういう要望は、「家ですればいいじゃないか」と片付けられそうだが、学生にとってゆったりする場所である家で勉強するというのは極めて難しいことだと思う。分からないところを相談するのも家だとできない。 是非24時間の施設の開放をお願いしたい。	附属図書館	開館時間については、人件費や光熱維持管理費を考慮し、費用対効果を鑑みた時間設定をしています。試験期間中の早朝開館の希望に対応し、平成28年度は、中央図書館において、試験期間及びその前週の合わせて2週間は8:00から開館します。また、この期間中は、土曜・日曜日も開館時間延長(8:00～21:30)を実施します。 24時間開館については、利用者の安全確保や施設・物品管理の面から難しいことをご理解ください。

平成27年度学長と学部卒業予定者との懇談会 学生からの要望に対する対応等について

No	要望事項	部局等名	要望への今後の対応(対応できない場合はその理由)を記載してください。
<p>14 対応済</p>	<p>学科間の評価の厳しさの差をなくしてほしい。 工学部はGPA制度があるが、学科によって評価の仕方が異なり、学科間で難易度に差がある。 GPAが3.25超えると成績優秀者賞がもらえるが、評価が厳しい学科は受賞者が少なく、そうではない学科は受賞者が多くなっている。 学科によって評価の難易度が異なるのに、学部全体の成績優秀者賞の選考基準にGPAの点数を用いるのはおかしいと思う。</p>	<p>工学部</p>	<p>工学部においては、JABEEの認定も受けており、各学科厳格な成績評価を行っていることから、今回の意見への対応は不要と考えます。 ただし、今回のような意見があることについて、工学部教務委員会において各学科で情報を共有し、学生への説明もより丁寧に行うこととしました。</p> <p>〈参考〉工学部履修要項 23. GPAによる学業成績優秀者の表彰基準は、次の各号とする。 (1)各学期毎に、GPA対象科目を18単位以上修得し、学期GPAが3.50以上の者及び卒業時に4年間で卒業要件を充足し、累積GPAが3.25以上の者を、学業成績が特に優秀と認め、学部長賞を与える。 (2)各学期毎に、GPA対象科目を18単位以上を修得し、学期GPAが3.25以上の者及び卒業時に、4年間で卒業要件を充足し、累積GPAが3.00以上の者を、学業成績が優秀と認め、学部長が成績優秀賞を与える。</p>
<p>15 対応済</p>	<p>理系図書の充実をお願いしたい。</p>	<p>附属図書館</p>	<p>図書館の資料については、教職員の推薦、学生からの希望で選定しています。蔵書として備えてほしい資料があれば、この希望図書の制度をご活用ください。 図書館の希望図書には、二通りの申込方法があります。 ●WEBでの申込方法 図書館HPのトップページ左側に「質問・図書購入リクエスト」というメニューがありますので、そこから入力してください。 ●図書館に来館されての申込方法 備え付けの申込書にご記入ください。 あまりに高額なものは、購入を見合わせる可能性もありますが、学術的なものは、ほぼお受けしています。 ご不明な点は、なんなりと図書館職員にお尋ねください。</p>